



令和8年度 第33回 静岡県図書館大会

本が好きな方、言葉に興味がある方、どなたでも参加いただけます。

令和8年

(9:30 受付開始)

12月7日(月) 10:00～

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

〒422-8005 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1 JR 東静岡駅隣接

参加無料

事前申込
先着順

大会詳細はこちら



講演会

10:45

12:15

『日本語沼』へようこそ ～辞書を作る立場から～

講師：飯間 浩明 氏（日本語学者・国語辞典編纂者）



分科会

13:30

15:30

第1分科会 図書館サービス①

『AI 時代における新たなビジョンとサービス』—地域・利用者とともに成長する図書館—

講師：野末 俊比古 氏（青山学院大学教育人間科学部教授・学部長）

第2分科会 図書館サービス②

健康・子育て特化の図書館から学ぶ居心地の良い図書館

講師：山口 友理子 氏（神奈川県大和市文化創造拠点シリウス大和市立図書館館長）

第3分科会 子どもの読書活動

いのち 絵本

講師：田島 征三 氏（絵本作家、美術家）

第4分科会 学校図書館

読書の楽しみを手渡そう ～ブックトークの実践より～

講師：林 良子 氏（しまねブックトーク研究会代表）

第5分科会 大学図書館

生成 AI 時代の大学図書館の価値を考える

講師：竹内 比呂也 氏（国立大学法人千葉大学 附属図書館長、アカデミック・リンク・センター長、大学院人文科学研究院教授）

申込方法：ふじのくに電子申請サービス

申込期間：10月1日(木)から10月30日(金)まで

*要約筆記付き（講演会、第3分科会）

*手話通訳を希望される方は申込フォームでお申し出ください。

申込フォームはこちら→



主催：静岡県教育委員会、静岡県図書館協会、静岡県読書推進運動協議会、静岡県読み聞かせネットワーク

主管：静岡県立中央図書館

問合先：静岡県立中央図書館（静岡県図書館協会事務局）TEL054-262-1246

<講演会>

※後日配信有

『日本語沼』へようこそ ～辞書を作る立場から～

国語辞典編纂者としてことばに真剣に向き合い、常に“生きたことば”の採集を続ける「ことばハンター」とも称される飯間先生。変化する日本語の面白さ、人に何かを伝えることばの大切さ、「舟を編む」（アニメ版）の辞書制作監修時のエピソード等、ことばのプロである講師に仕事を通じて感じてきた「日本語の魅力」をお話いただきます。

<第1分科会 図書館サービス①>

※後日配信無

『AI 時代における新たなビジョンとサービス』—地域・利用者とともに成長する図書館—

これからの図書館には、地域における活動拠点として新たな役割が求められています。利用者（住民）のウェルビーイングに貢献する図書館のビジョンとサービスについて、AI をはじめとするテクノロジーの活用を含めて、“近未来”の在り方を考えてみたいと思います。

<第2分科会 図書館サービス②>

※後日配信有

健康・子育て特化の図書館から学ぶ居心地の良い図書館

文化複合施設内にある大和市立図書館。大和市が力を入れている健康・子育ての観点から、図書館が実践している図書館サービスの内容や運営方法を先進的な取り組みで利用者を増やしてきた大和市立図書館の館長にご講演いただきます。想像以上の来館者数を誇るシリウスの魅力とは…

<第3分科会 子どもの読書活動>

※後日配信有

いのち 絵本

日本を代表する絵本作家の田島征三氏は、1965 年に『ふるやのもり』を出版されて以来、現在まで『とべバツタ』『ちからたろう』『ふきまんぶく』等数々の絵本を出版し、絵本につぼん賞、BIB 金のりんご賞をはじめ国内外で多数受賞されています。今年 3 月には NHK E テレ「100 分 de 名著」にて『ぼくのこえがきこえますか』が紹介されました。現在も、書籍としての絵本から「空間絵本」等の試みも精力的に行っており、子どもたちに伝えたい思いをお話いただきます。

<第4分科会 学校図書館>

※後日配信無

読書の楽しみを手渡そう ～ブックトークの実践より～

子どもたちに「読む楽しさ」を手渡すために、大人ができることは。ブックトークの実演や本の紹介ワークを通して、本を語る楽しさや、読書活動に大人が関わる意義について考えます。

持ち物：静岡県読書ガイドブック「本とともにだち」小学生版（中学年向け・もっとよみたいみなさんへ）、中学生版から紹介したい本1～2冊。対象学年（小3～中3）を決め、3分程度で紹介できるようご準備ください。

※静岡県読書ガイドブック「本とともにだち」URL:<https://x.gd/Q3P83>



<第5分科会 大学図書館>

※後日配信有

生成 AI 時代の大学図書館の価値を考える

生成 AI の普及が進む今、大学図書館は何をすべきなのか。大学図書館の機能を根本から見直し、AI には決して代替できない「物理的な場」と「人と人とのつながり」といった固有の価値を問い直すことを通じて、これからの時代に求められる大学図書館の在り方を考えたいと思います。

◇参加申込（先着順／締切り10月30日（金））

★静岡県立中央図書館ウェブサイトまたは表面の二次元コードにより、スマートフォン等からふじのくに電子申請サービスにてお申込みください。

★午前の全体会、午後の分科会とも座席は自由です。

★分科会の申込は、第2希望まで指定してください。申込後の希望分科会の変更は受け付けません。定員超過により第2希望となる場合は、11月18日（水）までにメールで連絡します。連絡がない場合は第1希望でご参加いただけます。

★午前の全体会と第3分科会は要約筆記があります。

★申込みにより手話通訳を配置します。

★申込状況により、締切前に申込受付を終了することや御参加いただけないことがありますことを御了承ください。

◇後日配信

★今回の参加申込とは別に大会終了後に募集します。

◇日程

午前受付	9:30 ～ 10:00
開会式・表彰式	10:00 ～ 10:30
講演会	10:45 ～ 12:15
諸連絡	12:15 ～ 12:25
（休憩・昼食	12:25 ～ 13:30）
午後受付	13:00 ～ 13:30
分科会	13:30 ～ 15:30
アンケート回答	15:30 ～ 15:45

◇会場のグランシップについて

★有料駐車場がありますが、当日は混雑が予想されますので、できるだけ公共交通機関を御利用ください。

★飲物は、しっかり蓋ができる容器（水筒、ペットボトル）であれば持ち込み可能です。飲みこぼし、食べこぼしに十分御注意いただくとともに、ゴミは各自でお持ち帰りください。